

TCDN 教会防災セミナー

「明日慌てないために ～災害に備える教会～」

2026年1月23日(金)

大間 哲 (防災士/気象予報士)
インマヌエル富士見台教会 防災委員
SNN(杉並中野練馬 キリスト者防災ネットワーク) 世話人
CBN(クリスチャン防災士ネットワーク) 設立世話人

いきなりですが...

質問です。

- 今夜、自分が
「大地震で被災者になるかも」
と、リアルに思っている人？

「誰も、いきなり家族が親戚・友人が死傷したり、
家が潰れて暗闇の中、寒空に放り出されるとは思っていなかった」
(能登、穴水の方の実際の声)

講師自己紹介

B.P.Planning

大間 哲(おおま てつ)

- 気象予報士 #3871 / 防災士 / 上級救命・AED使用受講者
 - SNN(杉並中野練馬)キリスト者防災ネットワーク 世話人
 - CBN(クリスチャン防災士ネットワーク) 設立世話人
 - インマヌエル富士見台キリスト教会 防災委員
 - JOMA(海外宣教連絡協力会)事務局 主事
 - 法政大学キャリアデザイン学部「情報処理演習」「社会調査法」兼任教員
 - 職歴:日本IBMでSE/人事の後、大学職員(ICU)を経て現職
 - 著書:『学生・新社会人のための 情報リテラシー入門』他
- 趣味:
- 空を見上げること(青空・雲・雷・月や星・・・→気象予報士/防災士に)
 - クラシック キリスト教宗教曲の合唱
- 宗教曲の歌詞の背景にある聖書の御言葉を読み・伝えるのが好き

目次

B.P.Planning

- 教会が防災・減災を考える事の重要性
- 東海地区で想定されるリスクと災害タイプ別の備え
 - 気象災害/地震・大規模火災 ハザードマップの利用
- 教会の備え 建物・設備/人/初動対応
 - 状況把握と点検、組織体制、連絡手段、初動対応
 - 備蓄の考え方
- 災害時の教会の在り方 規模別対応と地域連携
- 未来への備えとして
- ワークショップ:自教会の準備状況自己点検リスト/防災マニュアル
- 本日の会で、最小限知ってお帰りいただきたいこと
 - 「ハザードマップポータル」等→備蓄ナビ・防災マップ等が使える
 - 日頃の備えのうち「とりあえず手をつけること」は何かを考えられる
 - 自教会の防災準備状況の把握

第1章：教会が防災・減災を考えることの重要性

- 明日、慌てないために ～災害に備える教会～
→防災は信仰の実践であり、隣人愛の具体的な形である
- もし明日、地震が起きたら？ 火災があった場合？ 気象災害では？
→礼拝中／平日非集会時のシナリオ別に考える
- 教会が備える意義：安全管理責任・弱者支援・地域との協力
→教会は、人が集まる場所。弱者も多い場所。地域と関わる公共の場所

防災・減災を今考えることの重要性

災害発生と被害拡大のメカニズム：

- 「自分は災害に遭わないだろう」
「（そのうち来るかもしれないが）明日は災害は来ないだろう」
→ **正常性バイアス**
- 気象災害：天気予報（注意報・警報、警戒情報）の**軽視**
→ 天気予報を見る習慣を／防災アプリの導入
- 地震・大規模火災：パニック／事前（日頃）の**備えの不足**
→ 日頃から準備する（知識・心構え・備蓄等）
／訓練とシミュレーション（訓練でできない事は実践できない）

第2章：東海地区のリスクと災害タイプ別の備え

- 東海地区の災害リスク：地震・水害・土砂・停電・通信障害
- 災害タイプ別特徴と備え方（**気象災害**／**南海トラフ**／**津波**／**直下型**）
- 気象災害の例：線状降水帯と内水氾濫
名古屋・岡崎・豊田の事例 2023年6月2日 台風2号に伴う線状降水帯
https://www.data.jma.go.jp/nagoya/shosai/news/sokuhou/S2_nagoya_20230602.pdf
- Webハザードマップの活用：「ハザードマップポータル」国交省
危険箇所・避難所・教会メンバー宅も地図で把握
<https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmapportal/hazardmap/pamphlet/pamphlet.html>



災害タイプ別に考える

東海・中京で想定される主な災害：災害にも**種類がある**

気象災害系 ある程度予測可能

- 風水害：都市型集中豪雨（ゲリラ豪雨）、台風、線状降水帯
特に「風害」は、見落とされがち…
- 土砂災害：斜面がある川・沢の近く、崖があるところ等

地震系 予測困難

- 地震：南海トラフ地震（およそ90年～百数十年間隔）
2026年は、昭和南海地震(1946)から80年目
- 津波：10m以上の津波
- 液状化：大地震による液状化／交通の困難／建物被害
- 大規模火災：地震による火災、住宅密集地域

第3章：教会の備え —

B.P.Planning

建物・人・時間帯別初動対応

教会のリスクと備えの把握(どのような危険があるか/何ができているか)
→地形/周囲の状況(ハザードマップ)/誰がいるか/チェックリスト

- 建物・設備の点検:照明・棚・ピアノ固定、ガラス・ステンドグラス飛散防止
- 備蓄と情報:水3日分・簡易トイレ・電源・Web掲示板や連絡網
- 組織と訓練:防災チーム(防災委員会)、年1回防災点検・継続記録の継続、避難訓練の実施
- 時間帯別初動対応(礼拝中/平日非集会時)
→災害タイプ別に、時間帯に応じた防災マニュアル・避難シナリオを考える
- TODOリスト/マニュアル作成

東海地区で想定される災害と被害

B.P.Planning

気象災害:

- 都市型集中豪雨(ゲリラ豪雨)や、線状降水帯による水害(内水氾濫)、土砂災害 → 起きやすい場所を知っておく
→**地形図**をしてみる
- 台風(雨だけでなく、風への備えも)
台風接近の時は気象情報に注意(思ったより急な気象変化)、
警報を「**オオカミ少年**」**だと思わない**
- 気候変動による、気候の極端化
台風の大型化・強力化、梅雨末期の豪雨、夏場の高温
・・・「観測史上初」「100年に一度の」

(コラム)地名から想定する被害

クイズ:

- 東京の地名で「谷」が付くところは？
古い地下鉄（丸の内線や銀座線）が地上に出ているところ
→ 東海地区の皆様の教会・お住まいの近くは？
- 古い地名は災害の歴史を表すことも 例「八木蛇落地悪谷」
梅→埋まった・埋めた
倉・栗→崩れる・えぐられる
蛇・龍→水害
椿・燕→つばける=崩れる
柳・八木・薙→崖崩れ
(注：この漢字がつく土地全てが悪い地名ではない)

市ヶ谷、四谷、渋谷、
茗荷谷、千駄ヶ谷、
雑司ヶ谷、谷中..

ハザードマップを見てみましょう

- 東海地区の災害リスク:

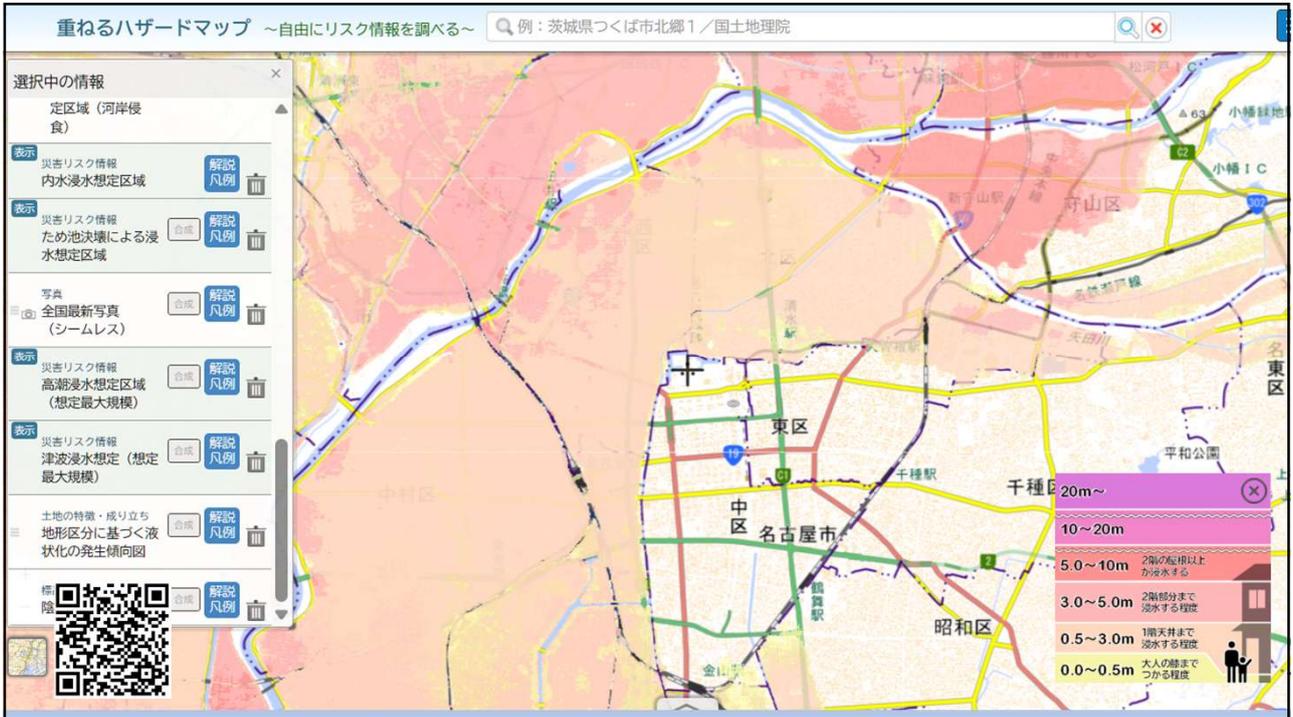
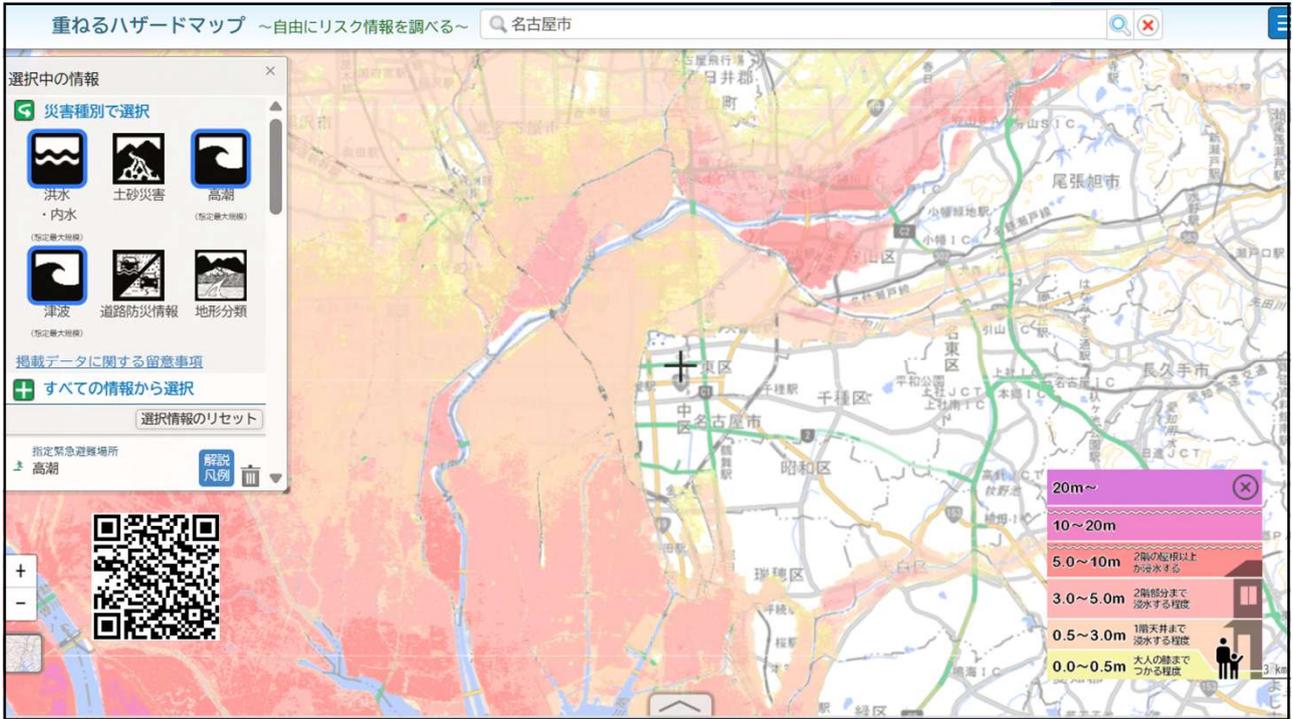
災害タイプ別のリスク(気象災害／南海トラフ／津波／直下型)
地震・大規模火災・水害・土砂災害・停電・通信障害・帰宅困難

- 「ハザードマップポータル」国交省（再掲）:

教会周辺の危険箇所・避難場所・避難経路の把握
教会メンバー宅もできるだけ地図上にプロットしてみる



<https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmapportal/hazardmap/pamphlet/pamphlet.html>



東海地区で想定される災害と被害

B.P.Planning

巨大地震：

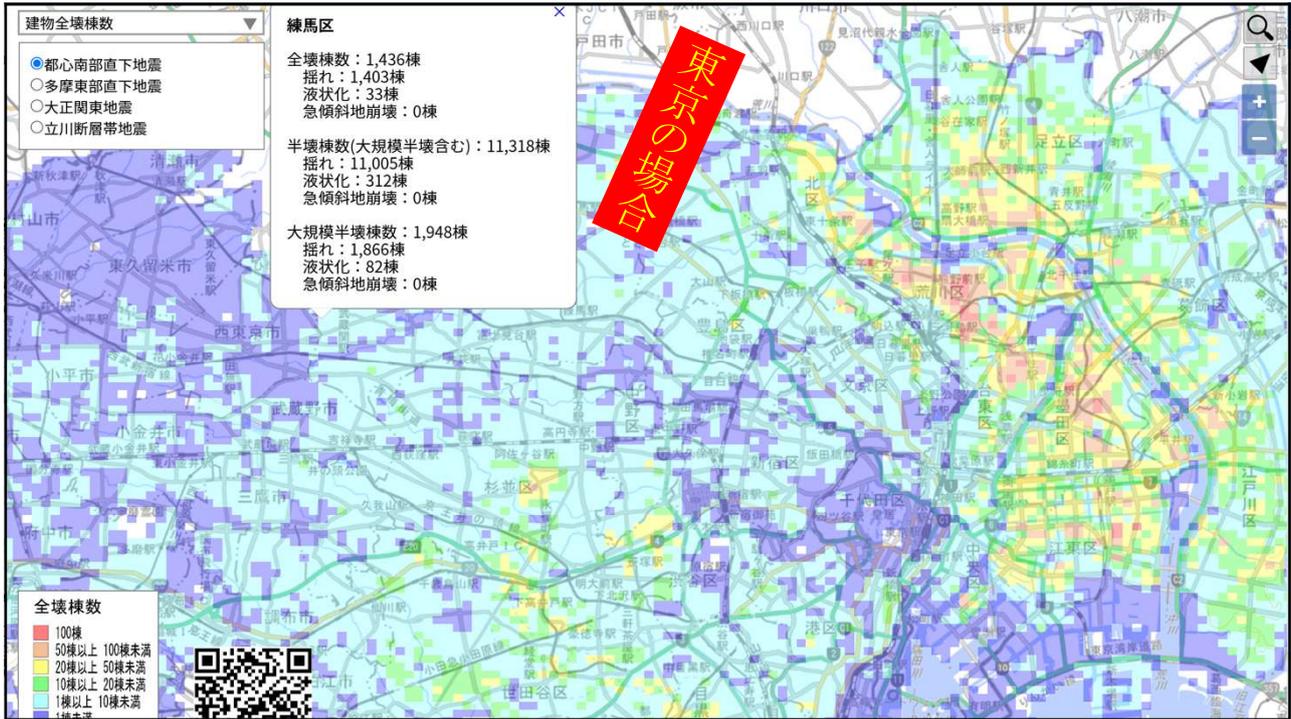
- 南海トラフ巨大地震：
東日本大震災のようなトラフ型地震。静岡～九州まで太平洋側一帯を強烈な揺れが襲い、津波・液状化が発生、また、家屋倒壊や火災が広域的に発生する可能性。
- 相模トラフ巨大地震（関東大震災型）：
震源域が遠くても、長周期地震動が高層ビル群に影響を与える。建物内部の設備損壊、家具転倒、エレベーター停止。交通インフラへの影響、ライフラインの寸断、物流停滞等。

東海地区で想定される災害と被害

B.P.Planning

直下型地震（活断層型地震）：

- 明治以後 中部5県で9つの地震 平均14年に1回
局所的に同様の被害や帰宅困難者
M6以上の大地震も：濃尾地震（1891）M8 三河地震（1945）
- 想定される被害：
 - 建物の倒壊、大規模火災、大規模な交通網麻痺（帰宅困難）
 - 電気・ガス・水道などのライフラインの断絶
→ 真っ暗な中、瓦礫の山、通信の途絶、寒さ（暑さ）
 - 高層ビルのエレベーター停止、ガラスや看板等の落下
 - 高所からの家具転倒
 - 古い木造建築が残る地域での火災リスク



名古屋市 防災ポータル

これだけは知っておこう！キホンの防災

● あなたの町の危険や避難先を知る(ハザードマップなど)

- > [なごやハザードマップ防災ガイドブック](#)
- > [地震ハザードマップ](#)
- > [高潮ハザードマップ](#)

● どうやって災害時の情報を得る？

- > [アプリ](#)
- > [インターネット](#)
- > [メール](#)
- > [SNS](#)

● どう避難する？(避難情報・避難行動・避難先)

- > [避難情報](#)
- > [風水害における避難行動](#)
- > [地震における避難行動](#)
- > [避難所・避難場所](#)

地震発生時の初動対応

最初でとっさにすべきこと：

- 室内にいる場合の安全確保：
 - 頭部保護（カバンや座布団等でも）、
頑丈な机の下に隠れる or 脱出路の確保（※）、
（※必ずしも「机の下」が安全とは限らない）
窓ガラスや棚、動きやすい家具・ピアノ・TV等から離れる
- 屋外での対応：看板・ガラス・ブロック塀から離れる、
落下物に注意（裸足で外に飛び出さなくて済むように）
- 会堂、集会室など、教会内の場所での避難手順を事前確認
（消火器、AEDの場所の把握／避難訓練の実施）
教会外の日々の生活の場所（家・会社等）での避難手順確認

情報収集と連絡手段

様々な情報のソースをあらかじめ見ておく（複数必要）：

- 緊急情報の入手方法：
 - テレビ・ラジオ・防災アプリ・SNS・自治体公式Webサイト
 - 気象災害は予報を重視、天気予報アプリと防災アプリ
 - おすすめ： WeatherNews、Tenki.jp、Yahoo防災
 - 地震・火災等はラジオや防災アプリ
 - おすすめ： 名古屋市防災アプリ、NHK防災
 - ※おすすめアプリのURLは最終頁に掲載してあります
- 家族や友人との連絡確保術
（災害用伝言サービス「171」、LINEの「安否確認」機能など）

災害用伝言ダイヤル(171)伝言の録音方法

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って、伝言の録音・再生を行ってください。

ダイヤル **171** ➡ ガイダンス

こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。

録音される方は1(いち)、再生される方は2(に)、暗証番号を利用する録音は3(さん)、暗証番号を利用する再生は4(よん)をダイヤルして下さい。

(なお本操作でも次のガイダンスに進まない場合は、ご利用機器のメーカーへお問合わせください。)

1 ➡ ガイダンス

被災地の方はご自宅の電話番号、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。

被災地以外の方は連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。

03-1234-5678 ➡ ガイダンス

電話番号03-1234-5678の伝言を録音します。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1(いち)を押して下さい。ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直し下さい。ピッ

災害用伝言ダイヤル(171)伝言の再生方法

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って、伝言の録音・再生を行ってください。

ダイヤル **171** ➡ ガイダンス

こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。

録音される方は1(いち)、再生される方は2(に)、暗証番号を利用する録音は3(さん)、暗証番号を利用する再生は4(よん)をダイヤルして下さい。

(なお本操作でも次のガイダンスに進まない場合は、ご利用機器のメーカーへお問合わせください。)

2 ➡ ガイダンス

被災地の方はご自宅の電話番号、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。

被災地以外の方は連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。

03-1234-5678 ➡ ガイダンス

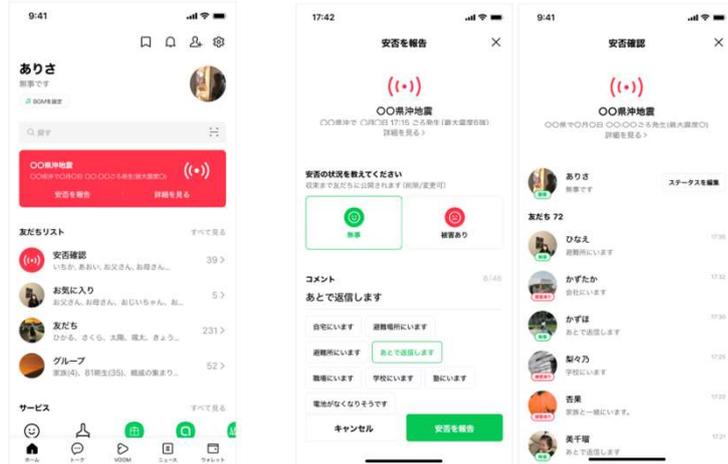
電話番号03-1234-5678の伝言をお伝えします。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1(いち)を押して下さい。ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直し下さい。ピッ

1. 「LINE安否確認」で安否を知らせる/知る

震度6以上などの大規模な災害が起こった際に、ホームタブに赤枠の「LINE安否確認」が出現します。タップするだけで友だちに状況を共有することができます。

※こちらの機能はLINEのバージョンiOS/Android 12.2.0以降でご利用できます。

※出現の条件は状況を見て変更する可能性があります。



2. 自分の地域の防災速報をLINE

自分の住む地域をLINEに登録すると、その地域の「Yahoo!防災速報」と連携し、「避難情報」「地震」に対応。メッセージから速報の詳細を確認する。勤務先や家族が住む地域の情報も受け取れます。

※防災速報は「LINE スマート通知」LINE公式アカウントを



帰宅困難時の対処

名古屋市の「帰宅困難者支援サイト」参照：

<https://www.city.nagoya.jp/bousaiportal/hazardmap/1013538.html>



- 公共交通機関の停止、インフラの停止
- 会社/職場にいる場合：組織による安全確認（慌てて帰らない）
- 自宅・教会にいる時の対処（地形を知る、地図を見慣れる）
- 一時滞在施設の確認：
教会/職場等や近隣の避難所、帰宅困難者向けステーション
- 旅行・出張等の時: 事前に、行先・宿泊先の地形と避難所の確認

B.P.Planning

第5章：未来への備え — 継続と人材育成

- 防災リーダーを育てる：任命・引継ぎ・資格取得(防災士／普通救命)
- ワークリーダー育成：若手主体で防災ワークを運営
(マンパワーがある場合)
- 継続の仕組み：防災礼拝・点検制度化・年度更新
- 3年ロードマップ：1年目点検／2年目訓練／3年目連携・人材育成
- まとめ：防災＝信頼づくり(教会内外)、(小さくても)今日の一步を行動に
※信頼ができる前に、災害を「宣教のチャンス」と思わない
例：能登Helpでは被災地に宣教はしない原則→「キリストさん」への信頼
(信頼ができれば、神様が伝道の道も開いてくださる)

非常持出袋・備蓄品のポイントと日常の備え

教会メンバー一人ひとりが、今日からできる防災：

- **非常持出袋**（スーツケースがあれば活用）に入れておくべき
基本アイテム：飲料水、非常食、ライト、携帯用充電器、衛生用品、保健用品、タオル、カイロ、**防災トイレ**
- **日常の備え**：アプリの使い方、天気予報の見方、地図を見慣れること、紙で用意しておくもの（名簿／地図／マニュアル等）
／教会や自宅（職場等よく行く場所）周辺の避難所・滞在施設の確認／避難所等へ歩いてみる体験
／自宅内での家具転倒防止対策、水・食料備蓄／マスクや消毒液など感染症対策品 → 「備蓄ナビ」

<https://www.bichiku.metro.tokyo.lg.jp/tool/>



まとめ

- どんな危険がありえるのかを知る
災害の種類、ハザードマップ、情報サイト等
- 何を備えられるのかを知る
知識(訓練・体験・シミュレーション)、アプリや情報源の整理、備蓄ナビ
- 何から手をつけるかを考える →チェックリスト
役員(教会メンバー・家族・知人・友人)と話し合う
家具を固定する、アプリを入れる、ブックマーク
実際に教会や家の周り・避難経路を歩いてみる、など

【ワークショップ】

防災マニュアル作成 ワークショップ

- 自教会のリスクの確認
どのような場所/人のリスクがあるだろうか。
→ハザードマップで確認
- 自教会の備えの確認
どのような準備が必要か。どこまでできているか？
→チェックリストで自己点検
- 防災マニュアル作成
実際に防災マニュアルを作成する場合、自教会ではどうなる？
→テンプレートを編集するか、紙に書き込んでみる

大切なこと:「完璧であろう」としない

- すべてを備えることは不可能

小さなことから手を付ける(やらないよりは確実に「減災」になる)

例:LINEの連絡網を作る、教会メンバーの家の家具を固定してもらう
教会の備蓄を考える、「保存食」を食べてみる、
実際に教会の周りや避難路を歩いてみる、等

- 防災を1回だけの「イベント」にしない(継続することが大切)

例えば、3月と9月を防災の月に指定し、何等かの学びや訓練をする
LINE連絡網・電話連絡網の整理(新来会者・入会者等)
備蓄の確認と、ローリングストックの入れ替え

能登の被災者の方から聞いたこと

- 「誰も、いきなり家族が親戚・友人が死傷したり、家が潰れて暗闇の中、寒空に放り出されるとは思ってなかった」
- トイレは、命に係わる
食べなくても2~3日は持つが、トイレは1日我慢できない。
- 「備蓄品は棚に置いておいてもダメ。暗い中ぐちゃぐちゃになった家の中で見つけられない！」(スーツケースに入れておきましょう)
- 「訓練でできないことは、現場でもできないよ」

おススメ アプリと Webサイト

アプリ :

- 以下のアプリ程度は、教会メンバー全員が入れておくと良い :

気象災害対応に天気予報アプリと防災アプリ

WeatherNews (的中率が高い) <https://weathernews.jp/app/>

Tenki.jp (天気予報が見易い) <https://tenki.jp/pr/app-lp.html>

Yahoo防災 (防災速報が使いやすい) <https://emg.yahoo.co.jp/>

地震・火災等用の防災アプリ (それ以外にラジオも活用)

名古屋市防災アプリ

<https://www.city.nagoya.jp/bousaiportal/jouhou/1036430/1013493.html>

NHK防災 https://www3.nhk.or.jp/news/news_bousai_app/

おススメ アプリと Webサイト

Webサイト :

以下のWebサイトは要ブックマーク :

- 国交省「ハザードマップポータル」

<https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmapportal/hazardmap/pamphlet/pamphlet.html>

- 備蓄ナビ (どんな備蓄をしたら良いか、教えてくれる)

<https://www.bichiku.metro.tokyo.lg.jp/>

- 名古屋市防災ポータル (名古屋の防災の総合ページ)

<https://www.city.nagoya.jp/bousaiportal/index.html>

- 国土地理院「重ねるハザードマップ」 (様々な被害予測が見られる)

<https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/maps/index.html>

- 名古屋市ハザードマップ

<https://www.higaisoutei.metro.tokyo.lg.jp/mydmgpred.html>